しみじみと除夜の鐘聞く去年今年　平凡なるを強く思えり

杉田小百合

脈脈と月日重ねて元旦の輝きを増す山の端見つむ

杉田小百合

初詣や福袋にと今年また健脚なりて喜び増しぬ

杉田小百合

善光寺に続く参道ひと溢れ華やぐ声の辺りを占めり

杉田小百合

たこ焼きやぶっかき飴の店ならび幼の顔が浮かびてきたり

杉田小百合